



プレスリリース

ソルベイがコーティング、熱可塑性樹脂プリプレグ向け 超微粒子および極超微粒子パウダーのキータスパイア® PEEK を発表 化学プロセス、航空宇宙、石油・ガスなどの要求の厳しい用途向けに 新グレード PEEK では粒径を 10 ミクロンまでサイズダウン

米国ジョージア州アルファレッタ 2013 年 9 月 10 日 - ソルベイスペシャルティポリマーズはキータスパイア® ポリエーテルエーテルケトン(PEEK)の新グレード、超微粒子パウダー(SFP)および極超微粒子パウダー(UFP)を水性塗料、粉体塗料、連続繊維複合材料の樹脂プリプレグ向けに導入することを発表しました。これらの新しいキータスパイア® PEEK パウダーは、優れた強度、耐久性、耐薬品性を備え、化学プロセス、石油・ガス、航空宇宙、半導体、ヘルスケア、自動車・航空機など、要求が高い産業用途にも対応が可能です。

「PEEK は半結晶性樹脂であり、一般的な溶剤に溶かすことが非常に困難であるため、溶液を使用したコーティング用途には不向きです。」と、ソルベイスペシャルティポリマーズの主任研究員、Jamal El-Hibri は説明しています。このためコーティング用途で PEEK を使用する際は、PEEK パウダーを懸濁させた水性媒体、または、流動層や静電粉体スプレーガン技術を用いた吹き付け塗装工程を利用する手法が最も有効です。これらのどの手法においても、良好な構造完全性を保ちながら、均一で高品質なコーティングを得るには微細な粒径が必要です。ソルベイのキータスパイア® SFP グレードの粒径は公称メジアン径で 30 ミクロン、UFP グレードの粒径は最も小さく、公称メジアン径で 10 ミクロンです。

キータスパイア® SFP および UFP パウダーのコーティング以外の主な用途としては、連続炭素繊維やその他の連続繊維補強材の無溶剤プリプレグ向けに PEEK 樹脂を熱可塑性樹脂マトリックスとして使用することが挙げられます。これは静電粉体塗装工程を利用することで実現でき、粒径が超微細であることから、補強材周りの PEEK 樹脂のコーティング状態は良好で、一様な分布となり、熔融状態も均一になります。

ソルベイの超微粒子 PEEK パウダーは高メルトフローグレードのキータスパイア® KT-880 SFP、低メルトフローグレードのキータスパイア® KT-820 SFP をご用意しております。極超微粒子 PEEK パウダーは高メルトフローグレードのキータスパイア® KT-880 UFP、低メルトフローグレードのキータスパイア® KT-820 UFP がラインナップされています。4 グレードすべて非強化タイプで、ナチュラル色でご提供しています。

PEEK パウダーの新グレードは市販が開始されており、現在さまざまな用途で試作が行われています。

#

ソルベイスペシャルティポリマーズについて

ソルベイスペシャルティポリマーズは、**35**の高機能ポリマー商品ブランドのもと、**1,500**以上の製品 - フッ素樹脂、フッ素エラストマー、フッ素化流体、半結晶性ポリアミド、サルホン系樹脂、芳香族超高機能性樹脂、高バリア性樹脂、高機能性架橋コンパウンドを、航空宇宙産業、代替エネルギー、自動車、ヘルスケア、メンブレン、石油/ガス、パッケージング、配管、半導体、ワイヤー/ケーブル、その他のマーケットに供給しています。詳細は www.solvayspecialtypolymers.com を参照ください。

ソルベ이는、国際的な化学企業グループとして、これまで以上に重要かつ価値を創出するソリューションの発見と実践を通じて産業を支援します。当社グループは持続可能な開発を追求し、革新と卓越した業務運営に重点を置いています。ソルベ이는多様な市場に製品を提供しており、売上の **90%**は各市場で世界トップ **3**に入る製品によるものです。当社グループは、ブルッセルに本社を持ち、**55**カ国に **29,000**名の従業員を抱え、**2012**年の売上高は **124**億ユーロです。ソルベ이는 **SA(SOLB.BE)**はブルッセルとパリにおいて [NYSE Euronext](http://www.nyse.com) に上場しています (Bloomberg: [SOLB.BB](http://www.bloomberg.com) - Reuters: [SOLbt.BR](http://www.reuters.com))。

コンタクト先:

Joseph Grande

Media Relations

413.684.2463